

平成 31 年度米子市工業用水道事業会計予算について

編 成 方 針

米子市工業用水道事業の運営が平成 24 年度から水道局に所管変更となって以来、直営による施設管理を行なうに必要となる設備の充実を図ってきた。

平成 31 年度においても、一層の安定給水を図ることを目的に編成した。

予 算 の 概 要

予 算 規 模

1) 収益的収支

収益的収入総額は、24,834 千円で、このうち給水収益は 22,946 千円とした。

収益的支出総額は、23,099 千円で、主に動力費の増加により、前年度に比較して 816 千円 3.7 (%) の増額とした。

2) 資本的収支

資本的収入は、なし。

配水流量計の取替を行うこととしており、資本的支出総額 3,555 千円を計上した。

平成31年度 米子市工業用水道会計当初予算総括表（税込み）

1 収益的収入

(単位:千円)

科目	平成31年度	平成30年度	増減	比率	主な内容
1 営業収益	22,946	20,971	1,975	109.4	
(1) 給水収益	22,946	20,971	1,975	109.4	料金収入
2 営業外収益	1,888	2,154	△ 266	87.7	
(1) 預金利息	3	3	0	100.0	預金利息収入
(2) 長期前受戻入	1,885	1,885	0	100.0	
(3) 雑収益	0	266	△ 266	—	
合計	24,834	23,125	1,709	107.4	

2 収益的支出

(単位:千円)

科目	平成31年度	平成30年度	増減	比率	主な内容
1 営業費用	22,249	21,597	652	103.0	
(1) 原水及び浄水費	7,624	6,799	825	112.1	動力費・通信運搬費
(2) 配水及び給水費	641	275	366	233.1	光熱水費
(3) 総係費	9,533	9,816	△ 283	97.1	人件費・燃料費・負担金
(4) 減価償却費	3,969	3,969	0	100.0	固定資産減価償却費
(5) 資産減耗費	482	738	△ 256	65.3	固定資産除却費
2 営業外費用	650	486	164	133.7	
(1) 雑支出	50	20	30	250.0	
(2) 消費税及び地方消費税	600	466	134	128.8	簡易課税申告額
3 予備費	200	200	0	100.0	
(1) 予備費	200	200	0	100.0	
合計	23,099	22,283	816	103.7	
純利益	1,735	842	893	206.1	

3 資本的収入

(単位:千円)

科目	平成31年度	平成30年度	増減	比率	主な内容
収入	0	0	0	0.0	
合計	0	0	0	0.0	

4 資本的支出

(単位:千円)

科目	平成31年度	平成30年度	増減	比率	主な内容
1 建設改良費					
(1) 改良費	3,005	3,005	0	-	配水流量計取替
(2) 予備費	550	540	10	101.9	
合計	3,555	3,545	10	100.3	
不足額	3,555	3,545	10	100.3	

5 資本的支出不足額補てん

(単位:千円)

科目	平成31年度	平成30年度	増減	比率	主な内容
過年度損益勘定留保資金	3,282	3,282	0	-	
当年度損益勘定留保資金	0	0	0	-	
繰越利益剰余金	0	0	0	-	
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	273	263	10	103.8	
合計	3,555	3,545	10	100.3	

6 剰余金処分計算 (税抜き)

(単位:千円)

科目	平成31年度	平成30年度	増減	比率	主な内容
繰越利益剰余金	105,284	101,928	3,356	103.3	
当年度分利益剰余金	1,463	314	1,149	465.9	
合計	106,747	102,242	4,505	104.4	
建設改良積立金	0	0	0	-	
翌年度利益剰余金	106,747	102,242	4,505	104.4	